

一般質問

一般質問 栗山尚記議員（鹿真会・公明）

問 大館中心に医師配置が進む中、鹿角の医療環境維持のため独自の取り組みが必要ではないか。
医療機関開設資金による支援や、学会・大学同窓会ネットワークを活用したPRなどに取り組んでいる。



ふるさと納税について

問 ふるさと納税は短期間に飛躍的に歳入を伸ばせるシステムだと思う。自主財源に乏しい本市としては、好機を逃さない取り組みが必要ではないか。

答 さらになる返礼品の掘り起こしや磨き上げ、本市特産品ならではの魅力のPRに努め、より一層多くの方から応援いただけるよう取り組んでいく。

2030ゼロ・カーボンシティについて

問 2030ゼロカーボン

となり達成するには、利益を実感できる成果への下地づくりや計画が必要ではないか。

答 発電事業者との相対契約により、低価格で電力の供給がされ利用者から喜ばれている。豊富な再生エネルギーの活用により、今後の供給拡大と合わせ企業誘致や移住者の増加にもつなげていく。

祭典をはじめとする市内イベントへの支援について

問 物価高騰が急激に進んでいる今、祭典やイベント運営に対し、より手厚い支援が必要ではないか。

答 直近の各祭典の運営状況や実績を確認し、収支状況に応じた適切な補助金額となるよう判断していく。

質問した項目

- ふるさと納税について
- 医療環境について
- 2030ゼロ・カーボンシティについて
- 祭典をはじめとする市内イベントへの支援について



栗山 尚記 議員（鹿真会・公明）
質問時間 60分

委員会審査ズームアップ

〔議案第55号〕 令和6年度鹿角市一般会計補正予算（第6号）

問 （消防施設費）消防施設整備事業について、消火栓の改修工事の見通しは。

答 毎年春と秋に、職員による点検を行い、不具合が生じているものについて当該年度に修理を行っている。

〔議案第58号〕 令和6年度鹿角市一般会計補正予算（第7号）

問 （一般管理費）総務管理費について、市長からのパワハラ又はパワハラ的な言動等の調査等に係る第三者委員会を設置する責任者についての考え方は。

答 予算など市長に権限が残る部分もあるが第三者委員会の設置・委員の委嘱・調査の報告については副市長とするなど、副市長の責任の下で進めていきたい。
（附帯意見）第三者委員会でパワーハラスメントが認定された時点で速やかに議会に報告すること。

総務財政常任委員会

教育民生常任委員会

〔議案第58号〕 令和6年度鹿角市一般会計補正予算（第7号）

問 （通学対策費）車借上料について、故障した市の大型スクールバスの代替車両に係るレンタル料は総額でいくら。また、新しくリース契約を結ぶ車両の予算は。

答 現在補正をお願いしている242万6,000円のほか、既存予算で対応分と来年度2カ月分のレンタル料を含め、合計約402万円を見込んでいる。また、新車両は5年分割でリースを予定しており、総額約1,400万円を見込んでいる。